

松下記念病院 総合診療科

当院の総合診療科は2016年8月より
総勢28名の各専門内科医師からなるチームを結成し
従来の外来診療のみの体制から
『入院機能を含めた総合診療』へ機能を拡大しました
今後も患者さまにニーズに答え
より質の高い医療を提供できるよう邁進します



<外来>

風邪、頭痛、腰痛、血圧や糖尿病の治療等の内科一般の診療はもちろん、「体重減少」「倦怠感」「不明熱」など症状の原因がわからない状態でお困りの患者さま、複数疾患・多臓器疾患でお悩みの患者さま、何科にかかってよいか分からない患者さま等、幅広い領域をカバーし日々の診療にあたっています。初期診断および治療のほか、担当医が必要と判断した場合は、当科から各専門科へご紹介いたします。

<入院> ※NEW

2016年8月より25床の病床を確保し入院診療を開始しました。診断の確定していない患者さま、複数の疾患・多臓器の疾患があり総合的な治療を必要とする患者さまなど、様々な方の受け入れを行っております。また、診断がついた後も専門科と緊密なコミュニケーションをとりながら地域医療機関も含む各専門科とともに診療を行っていくシステムを構築しています。

<体制>

総合診療科

部長 小山田 裕一
(副院長)

副部長 川崎 達也

副部長 三木 茂行

以下、内科系兼任医師 25名